

トレードワルツが事務局を務める「貿易コンソーシアム」
一般公募開始から9カ月で会員企業数全 **100** 社到達

株式会社トレードワルツ

貿易情報連携プラットフォーム「TradeWaltz」を運営する株式会社トレードワルツ（以下：トレードワルツ）が、事務局として運営している「貿易情報連携効率化・普及に向けたコンソーシアム」（通称：貿易コンソーシアム）の会員企業数が、2022年2月28日時点で全100社に到達しましたことを、ご報告いたします。



TradeWaltz
貿易コンソーシアム企業
合計 **100** 社 到達

新たに参画した会員企業 21社(2021.11.31～2022.2.28)

赤木海事綜合法律事務所、アビームコンサルティング、天野回漕店、伊藤ハム米久、桑折商事倉庫、JFCジャパン、澁澤倉庫、常陽銀行、豊島、ディテックス商会、ナカムラロジスティクス、日陸、日鉄物産、PwCコンサルティング、ビー・フォワード、日立ソリューションズ、フォーカスシステムズ、松尾産業、モアナブルー、ヤギ、ロッテ

～引き続き新会員を募集中～

■幅広い業態の企業様にご参加いただき、会員企業合計 100 社へ

貿易コンソーシアムの起りは2017年8月30日。ブロックチェーン技術で貿易業務電子化の実現を目指し、事務局 NTT データが貿易業務実務者13社と共に立ち上げ、その後18社まで拡大。貿易DXに関する課題抽出や、実証実験を経て貿易情報連携プラットフォーム「TradeWaltz」を開発するという結果を生み出しました。

2021年4月からは貿易電子化の普及を目的に、株式会社トレードワルツが新たな事務局となり、新たな貿易コンソーシアム活動を開始。40社で立ち上げを発表した2021年5月21日以降、商社、メーカー、銀行、保険会社、物流会社、船会社、ITベンダー、公的機関、シンクタンクやコンサルティングファームなど様々な業態の皆様60社から追加でご参加いただき、2月28日時点で参加企業は計100社となりました。

貿易コンソーシアムにご参加頂いたきっかけは様々です。WEB での問合せ、株主・既存会員企業様からのご紹介、イベントでの名刺交換などから関係が始まり、紙書類でやり取りされるアナログな貿易業務を DX していきたいという思いが共通し、ご参加頂ける運びとなりました。

下記にて、貿易コンソーシアム入会企業をご紹介します。

<新規会員企業 21 社> 2021.11.31~2022.2.28 入会 五十音順・敬称略

赤木海事綜合法律事務所	アビームコンサルティング株式会社	株式会社天野回漕店
伊藤ハム米久ホールディングス株式会社	桑折商事倉庫株式会社	JFC ジャパン株式会社
澁澤倉庫株式会社	株式会社常陽銀行	ディテックス商会株式会社
豊島株式会社	株式会社ナカムロジスティクス	株式会社日陸
日鉄物産株式会社	PwC コンサルティング合同会社	株式会社ビー・フォアード
株式会社日立ソリューションズ	株式会社フォーカスシステムズ	松尾産業株式会社
株式会社モアナブルー	株式会社ヤギ	株式会社ロッテ

<既存会員企業 79 社> 2021.11.30 までに入会済・五十音順・敬称略

アイエスエスマシナリーサービスリミテッド	伊藤忠商事株式会社	井本商運株式会社
AGC 株式会社	AGC ロジスティクス株式会社	SGH グローバル・ジャパン株式会社
NX 商事株式会社	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ関西
株式会社エフ・ビー・エス	MSC Mediterranean Shipping Company	岡谷鋼機株式会社
株式会社オービック	オープンテキスト株式会社	カーゴ・コミュニティー・システム・ジャパン株式会社
兼松株式会社	川崎汽船株式会社	関西総合システム株式会社
共栄火災海上保険株式会社	京セラコミュニケーションシステム株式会社	株式会社近鉄エクスプレス
京浜内外フォワーディング株式会社	神戸トレードマネジメント株式会社	コビュー・ジャパン株式会社
五洋ロジテム株式会社	三洋貿易株式会社	株式会社 Shippio
株式会社商工組合中央金庫	商船三井ロジスティクス株式会社	シンク・ロジスティクス株式会社
株式会社 STANDAGE	住友商事株式会社	株式会社セイノー情報サービス
センコー・フォワーディング株式会社	株式会社 Zenport	双日株式会社
双日ロジスティクス株式会社	損害保険ジャパン株式会社	第一実業株式会社
帝人フロンティア株式会社	ティービーケー・システムズ株式会社	株式会社 Datachain
東京海上日動火災保険株式会社	豊田通商株式会社	豊通ケミプラス株式会社
ドリームカーゴシステム株式会社	株式会社南海エクスプレス	西日本鉄道株式会社
株式会社日新	一般財団法人日本貿易関係手続簡易化協会 (JASTPRO)	日本電気株式会社(NEC)
日本通運株式会社	株式会社日本貿易保険	日本郵船株式会社

株式会社バイナル	株式会社阪急阪神エクスプレス	阪和興業株式会社
広報承認前のため、企業名未公表	株式会社日立物流バンテックフォワーディング	株式会社フジトランス コーポレーション
富士フィルムホールディングス株式会社	株式会社ブルボン	株式会社堀場製作所
株式会社マブチ・エスアンドティー	丸全昭和運輸株式会社	丸紅株式会社
株式会社みずほ銀行	三井住友海上火災保険株式会社	株式会社三井住友銀行
三井倉庫ホールディングス株式会社	三井物産株式会社	三菱ケミカル物流株式会社
三菱商事株式会社	三菱倉庫株式会社	株式会社三菱総合研究所
三菱商事プラスチック株式会社	株式会社三菱 UFJ 銀行	名港海運株式会社
輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社 (NACCS)		

■ 貿易コンソーシアムの活動について

貿易コンソーシアムでは、トレードワルツの事業報告や、日本と世界の貿易DX状況などを報告する全体会の他、有志メンバーによる下記のワーキンググループ（WG）が活動しており、こういったWG活動の中から、法務省との船荷証券電子化の法改正に向けた研究会や、SAP 連携プロジェクト、船会社PF連携の検討などが始まっています。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・規制改革 WG（船荷証券電子化の法改正に向けた活動） ・サービス検討 WG <ul style="list-style-type: none"> 1) 原産地証明書の電子化に向けた活動 2) 電子帳簿保存法対応の推進 と 各国政府・グローバルプラットフォームとの連携検討 3) 金融サービスの検討に向けた活動 ・貿易現場の課題共有・サービス普及に向けた活動、その他 |
|---|

■ 会員追加募集について

貿易コンソーシアムは、今後も新規会員企業を募集致します。入会審査を設けさせていただいておりますが、ご興味ある企業様は後段の「お問い合わせ先」から、お気軽にご連絡ください。入会費・年会費は無料です。

■ トレードワルツについて

【会社概要】

商号 : 株式会社トレードワルツ
代表者 : 代表取締役社長 小島 裕久
所在地 : 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3 丁目 2 番地 2 号 丸の内二重橋ビルディング 2 階
設立 : 2020 年（令和 2 年）4 月
事業内容 : ブロックチェーンを活用した貿易情報連携プラットフォーム「TradeWaltz^(注1)」の SaaS^(注2) 提供
人員数 : 28 名(フルタイム)
URL : <https://www.tradewaltz.com>

株主一覧：株式会社エヌ・ティ・ティ・データ
東京大学協創プラットフォーム開発株式会社
三菱商事株式会社
豊田通商株式会社
株式会社 TW Link
東京海上日動火災保険株式会社
三井倉庫ホールディングス株式会社
株式会社日新
株式会社三菱 UFJ 銀行
損害保険ジャパン株式会社

(注 1) 「TradeWaltz」は日本国内における株式会社トレードワルツの登録商標です。その他の商品名、会社名、団体名は、各社の商標または登録商標です。

(注 2) Software as a Service の略で、ユーザーがインターネット経由で必要なソフトウェア機能を利用する仕組み

本件に関するお問い合わせ先（株式会社トレードワルツ）

株式会社トレードワルツ CEO 室 担当：染谷、齋藤

Email : info@tradewaltz.com

以上